明星中学校プラン　学ぶ力･つながる力･やり抜く力
徹底すること　～　あいさつ･自学･そうじ

チーム明星

【第３号】
平成29年　５月１８日(木)
明星中学校長　江田　昭彦

体育会スローガン『結昇』(ゆうしょう)
～仲間とともに高め合い、
真の「ゆうしょう」をつかみとれ～

黄(１組)ブロック

赤(２組)ブロック

青(３組)ブロック

緑(４組)ブロック

元気いっぱいの
リハーサル　5月17日

校旗・生徒会旗

その時の、その人が、精一杯がんばる姿こそ、美しい。
そこに感動があり、元気や勇気が湧いてくる。

【2017明星中体育会プログラム】
～リーダーとフォロアー、全ての人の力で、素晴らしい明星中体育会を創ろう～

黄１組　ブロック　入退場門　２組ブロック赤　３組ブロック青　入退場門　４組ブロック緑

テーマ『結昇（ゆうしょう）』
～仲間とともに高め合い
真の「ゆうしょう」を
つかみとれ～

全校生徒を四ブロックに分けブロック対抗で競技します。

順	演技者	種目
一	全員	準備体操
二	全学選B	明星山登頂
三	全学選B	ムカデリレー
四	二年選B	スウェーデンリレー
五	全学選A	ボール送り
六	全学選A	障害物競走
七	全学選A	竹取物語
八	一年選B	スウェーデンリレー
九	二年全員	ウェスタンカーニバル
十	三年選B	スウェーデンリレー
十一	一年全員	MJタイフーン

おやじの会　PTA警備

保護者席（高良内・上津その他優先）

PTA広報

十二	三年全員	手を離したらOUT
十三	全員	明星ソーラン
十四	PTA・地域	「負けられない」（綱引き・対生徒）
十五	全員	みんなでジャンプ

昼食・昼休み（11：50～12：50）

入場行進（八時五十分）
開会式（九時開会）
・開会宣言
・生徒会長あいさつ
・学校長あいさつ
・競技上の諸注意
・選手宣誓
・プロセス点発表
閉会式
・生徒会長あいさつ
・学校長あいさつ
・成績発表
・表彰
・校歌斉唱
・閉会宣言

＊閉会式終了後、片付け、ブロック解団式、写真撮影の順に行います。

保護者席（東国分校区）

救護	来賓	本部	体育委員・生徒会	用具

☆５月２０日(土)８時５０分入場行進！
生徒たちの頑張る姿･素直な熱い姿にふれていただき、応援よろしくお願いします。

学校･家庭･地域が三位一体となって、子どもたちを中心にすえ、育てていきましょう。

【久留米市第３期教育改革プランの目標】
「ふるさと久留米を愛し、ともに社会を生き抜く力の育成」
まなぶ力・つながる力・やりぬく力
めざす姿～夢に向かって学ぶ「くるめっ子」
あいさつ・そうじ・自学自習

【明星中の教育目標】
『目的意識を持ち、共に学び、たくましく生きぬく生徒の育成』
【今年度の重点目標】『いじめ･不登校問題を学級の課題としてとらえ、教職員と共に解決していこうとする生徒・学級集団の育成』

【めざす生徒像】〈自分も他人も大切にできる生徒〉

【めざす教職員像】〈生徒を中心にすえて、鍛え合い、支え合う教職員〉	【めざす学校像】〈生徒が「期待登校･満足下校」の実感を持ち、「全員進路獲得」につながる学校〉	【めざす授業像】〈「仲間づくり」と「学力の保障と向上」とが相まって進んでいく授業〉

【めざす家庭像】〈生活リズムを整え，基本的生活習慣を身につけさせる家庭〉	【めざす地域像】〈様々な人と人とのつながりの中で、子どもを守り育てる地域〉

ご家庭･地域の皆様方のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

明星スタイル(交流活動)と学びのピラミッド

「ともだちに教えること」は、同時に、一番「自分が確かに理解できること」であり、「友だちも分かるようになる」ということなのです。
友だちにおしえること。教えてもらうこと。お互いにとってこんなに良いことはない、ということです。
「教えること。教えてもらうこと。」
「みんなの力で、みんながわかる」授業へ。
ぜひ、クラス全員で本気で実践して行きましょう。

周りのみんなとの話し合いの場があることで、学生同士でわからないところを補い合い、教える側も教えてもらった側も授業の理解度が増し、授業への関心も上がるので、とても良いと思いました。

もちろん
「集中して聞くこと」は、
大切です。

☆先生たちと生徒の皆さんと一緒に、力になる授業を創っていくために！4月26日~27日
「交流活動が生徒の皆さんにとって、なぜ良い(役に立ち、力になる)のか」を、
高部先生と本村先生が、説明されました。授業は生徒と先生で力を合わせて創る。

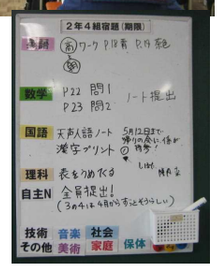
１年生へ

２年生へ

３年生へ

☆宿題ボードの活用の良さ

各教科の授業後に、宿題(内容･〆切日)を記入。
↓
帰りの会で、前の黒板に貼り付けて、確認する。
↓
翌日の朝の会でも、そのまま前の黒板に掲示。
(登校したときから、朝の会までに再確認できる)
↓↑
先生たちにとっても…他教科の宿題の内容が分かる。
(宿題の量やバランスを考えて、課題を出すことができる)
(担任の先生も、担当学級の宿題が把握でき、支援ができる)



☆合理的配慮(ユニバーサルデザイン)

「いろいろな物が見えると集中できない」という個性を持っている人がいます　→カーテンで隠しすっきりと→集中しやすい!

ご家庭でも、家庭学習への
声かけ･励まし、
可能な限り、学習場所の確保
静かな環境づくりをお願いします。

☆懐の深さと、大きく広い価値観、そして様々な人と人とのつながりの中で、子どもを守り育てる地域

東国分校区
まちづくり振興会総会

4月23日

高良内
町民体育大会
5月14日

中学生リレー

保護者の皆様方へ
～教職員と児童生徒･保護者とのメール等の使用について～
昨年度、久留米市教育委員会からの通知(9/7 付)により、市立小中高特別支援学校において、「教職員個人と児童生徒･保護者とのメールや LINE 等でのやりとりは原則禁止」となりました。
これらの私的なやりとりをきっかけとした事件や不祥事･トラブル等が、残念ながら、県内でも発生していることが理由のひとつです。
つきましては本年度も、必要に応じた電話音声でのやり取りを基本とし、学校としてのＰＴＡ活動等の会議の連絡、部活等の対外試合時の緊急連絡、他に特別に配慮が必要な場合など、必要最低限度の使用となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。　　校長　江田　昭彦